

平成27年10月7日

うつくしまふくしま未来支援センターシンポジウム 「ふくしまの食品・農業・環境の未来を創る」開催

うつくしまふくしま未来支援センター農・環境復興支援部門では、2011年からこれまでに取り組んできた農業への支援、放射性物質の環境動態研究などの成果と今後の課題について、わかりやすく解説、紹介するシンポジウムを開催します。

- ・日時：2015年10月28日（水） 13:00（12:30開場）～17:00
- ・場所：コラッセ福島 4階 多目的ホール
- ※参加無料・事前申込不要

— 内容 —

- 司会進行 大瀬健嗣・河津賢澄（福島大学）
- 招待講演
「復興に向けた放射線防護のあり方」 甲斐倫明氏（大分県立看護科学大学）
- 成果報告
「復興支援への放射能対策担当の取り組み」 河津賢澄（福島大学）
「浜通りにおける環境水中トリチウム濃度調査」 島長義（福島大学）
「福島県における大気中放射性セシウムの動態と濃度推移」 北山響（福島大学）
「農林生産環境における放射性セシウムの動態」 大瀬健嗣（福島大学）
「緊急時対応から持続可能な放射能対策の組織化」 石井秀樹（福島大学）
「農業経営再建と地域再生に向けた実践と展望」 小松知未（福島大学）

主催 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

後援 福島県・農業・食品産業技術総合研究機構・地産地消運動促進ふくしま
協同組合協議会

（お問い合わせ先）

うつくしまふくしま未来支援センター
農・環境復興支援部門 食・農復興支援担当
特任准教授 小松知未
電 話：024-548-8383
メール：r626@ipc.fukushima-u.ac.jp

FURE

うつくしまふくしま未来支援センター

参加無料
事前申し込み不要

ふくしまの 食品・農業・環境 の未来を創る

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター・環境復興支援部門シンポジウム

本シンポジウムでは、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター「農・環境復興支援部門」で、2011年からこれまでに取り組んできた農業への支援、放射性物質の環境動態研究などの成果について、わかりやすく解説するとともに、今後の課題についても紹介します。

日時 2015年10月28日(水)
場所 コラッセ福島 4階多目的ホール

福島駅西口より
徒歩3分
東北自動車道
福島西J.C・飯坂J.C
より車で約15分



招待講演 甲斐倫明(かいみちあき)氏

東京大学医学部助手、米国 Fred Hutchinson Cancer Research Center 公衆衛生部客員研究員等を経て、現在は 大分県立看護科学大学教授。工学博士。現在、国際放射線防護委員会(ICRP) 第四専門委員会委員、一般社団法人日本保健物理学会会長、一般社団法人日本放射線影響学会理事、また、一般社団法人日本リスク研究学会会長などを歴任。専門は放射線保健・リスク解析、発がん数理モデル、医療被ばくのリスク評価・管理など。

お問合せ 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター事務局
TEL/FAX: 024-504-2865 MAIL: fure@adb.fukushima-u.ac.jp

主催 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター
後援 福島県、農研機構東北農業研究センター、地産地消運動促進ふくしま協同組合協議会

— シンポジウムプログラム —



うつくしまふくしま未来支援センター
マスコットキャラクター
「めばえちゃん」

12:30 開場・受付開始

13:00 開演

13:00-13:10 開会挨拶

うつくしまふくしま未来支援センター
センター長 中田スウラ

13:10-13:30 主旨説明

うつくしまふくしま未来支援センター
農・環境復興支援部門 部門長 塚田祥文

13:30-14:30 招待講演

「復興に向けた放射線防護のあり方」
大分県立看護科学大学 教授 甲斐倫明氏

14:30-16:50 成果報告

14:30-14:50 「復興支援への放射能対策担当の取組み」

河津賢治

14:50-15:10 「浜通りにおける環境水中トリチウム濃度調査」

島 長典

15:10-15:30 「福島県における大気中放射性セシウムの動態と濃度推移」

北山 豊

(休憩 10分)

15:40-16:00 「農林生産環境における放射性セシウムの動態」

大瀬健嗣

16:00-16:25 「緊急時対応から持続可能な放射能対策の組織化」

石井秀樹

16:25-16:50 「農業経営再建と地域再生に向けた実践と展望」

小松知未

16:50-17:00 閉会挨拶

うつくしまふくしま未来支援センター
副センター長 小山良太